

# 令和5年度 第5回浦川原区地域協議会 次第

と き 令和5年8月29日(火) 18時30分から

ところ 浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

## 1 開 会 ( : )

○会議の成立確認(成立出席委員数6人) 出席委員数\_\_\_\_人 欠席委員数\_\_\_\_人

○会議録の内容確認者の指名 確認委員の氏名 五井野 利一 委員

## 2 報 告

(1) 会長報告

(2) 委員報告

・中学生との意見交換会について

(3) 市からの報告

## 3 協 議

(1) 「上越市過疎地域持続的発展計画変更(案)について」の諮問に対する答申について

(2) 自主的審議事項の検討について

(3) 「地域活性化の方向性」の作成について(資料1)

## 4 その他

(1) 出張地域協議会について

(2) 各区(清里・大島・直江津)における「地域活性化の方向性」(資料2)

## 5 次回の会議日程

・令和5年度第6回地域協議会

日時：令和5年 月 日 ( ) 時 分から

会場：\_\_\_\_\_

## 6 閉 会 ( : )

## 浦川原区における「地域活性化の方向性」

## 《浦川原区の地域活性化に向けて》

北越急行（ほくほく線）と国道253号・上越魚沼地域振興快速道路等交通の利便性をいかし、観光・文化活動をアピールし、移住を促進するとともに、農地保全を進め、自然環境に恵まれた地域とする。

## ○構成要素

- ・ほくほく線のうらがわら・虫川大杉の両駅舎を利活用したイベント等の実施を通じ、同線に対するマイルール意識の醸成と向上を図るとともに、ほくほく線の活性化を目指す。
- ・住みよいまちづくりを目指し、高齢者等の交通弱者を出さないきめ細かな公共交通を確保することで利便性を向上させるとともに、移住や商店及び飲食店の新規開店の促進を図り、人口減少に歯止めをかける。
- ・「田んぼダム」の導入や中山間地域の農地保全により、荒廃地の増加を抑制し、災害対策と野生鳥獣による被害の縮小を図り、地域の山菜や特産品・農産物加工品等を活用した新規事業及び販売網の機会を創出し、地域経済の活性化につなげる。
- ・「虫川の大スギ」や「山本ぶどう園」、「月影の郷」などの観光資源と地域の文化・芸能を更に広くアピールすることで、交流（関係）人口の増加につなげる。

## 清里区における「地域活性化の方向性」

## 《清里区の地域活性化に向けて》

清里区の豊かな自然環境と地域資源という強みをいかして、来訪者と地域住民の交流がさらに広がり、誰もが地域への誇りと愛着をもち、住んでみたい住み続けたいまちを目指していきます。

## ○構成要素

- |                                |
|--------------------------------|
| ・ 坊ヶ池周辺の資源(自然や施設)を活用した地域の活性化   |
| ・ 農業を軸とする交流人口の拡大               |
| ・ 子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備 |
| ・ 耕作放棄地の有効活用                   |
| ・ 地元農産物の普及と販売の拡大               |
| ・ 自然環境を生かした取組の充実               |

## 大島区における「地域活性化の方向性」

### 《大島区の地域活性化に向けて》

大島区の豊かな自然、地域性を活かした住みやすいまちづくりを目指します。

#### ○構成要素

- |                         |
|-------------------------|
| ・ 豊かな自然を活かしたイベントの工夫     |
| ・ 生活実態に見合った安心、安全な暮らしの推進 |
| ・ 米や山菜を活用した特産品の売り込み     |
| ・ 女性や若者など誰もが参入しやすい環境づくり |
| ・ 伝統行事を継続させる取組          |

## 直江津区における「地域活性化の方向性」

《直江津区の地域活性化に向けて》

人とひとを、人とまちをつなぎ、住み働く人が輝き、  
訪れる人を魅了するまち「なおえつ」

### ○構成要素

・ 支え合い、生き生きと暮らせるまち・直江津

・ 安心安全、快適で開かれたまち・直江津

・ 誰もが活躍できるまち・直江津

・ 魅力と活力があふれるまち・直江津

・ 次代を担うひとを育むまち・直江津